

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:平成31年 2月 27日

事業所名 放課後等デイサービス サンフラワー

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○			訓練室等には季節の装飾を行っている。	
	2 職員の配置数は適切である	○				
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	○				
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している			○		PDCAサイクルの意味の学習も含め勉強会を行う。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○				評価実施後、職員で業務改善に向けて話し合いを行い、今後HPでも公開する。(HPは3月までに完成予定)
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している			○		
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている			○		ボランティアや学生の実習生実習生など外部からのスタッフの受け入れをしていく。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○			月に1回事業所内研修	
適切な 支援の 提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○				定期的にケース会議や支援会議を行い、支援計画に反映する。
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			写真、絵カードなどを使用。	
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている			○	週1回職員会議を行っている。	まだチームとしての立案がされていない。今後会議を利用していく。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○				
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○			活動カレンダーを作成して配布している。	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○				
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している			○		支援内容の統一、共有、分担ができていない。今後、役割分担をしていく。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している			○		職員間の情報共有が必要。振り返りもこまめに行う。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている			○		日々、支援に関して記録はしているので支援の検証、改善にもつなげていくように徹底していく。
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○				6ヶ月に1回モニタリングを行っている。必要があれば期間を短くするなどの配慮も行っていく。
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	○			ガイドラインの総則の「基本活動」に沿って支援している。		
関係機関や 保護者との 連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している			○		担当者会議が行われればふさわしい者が参画していく。
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○			送迎時に今日の様子等確認しながら共有している。	

